



月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043 (222) 7207 番

96.5.31 No. 4406

責任のがれ、開き直りを許すな! 6・5 動労千葉総決起集会へ

動労千葉は、幕張有機溶剤問題、木更津小関支区長による脱退工作について、それぞれ、申二八号、申二九号をもって団体交渉を行いました。

まず、幕張有機溶剤問題について。三カ月もの間、違法な業務、生命や健康に係わる危険な作業を行なわせたことについて、当局の団交における回答は責任逃れに終始するものでした。

当局は、危険作業の強制についてキチンと謝罪し、二度とこのようなことが起きないように、責任を明確にすべきです。

木更津小関支区長による脱退工作については、「不当労働行為を行なった事実はない」「支区長という立場からすれば管理者だが、一方(東労組)の組合員でもある。組合間でやったことは、会社としては関知していない」と、これを完全に開き直っています。

革マルと手を結び、労働者の切実な要求を逆手にとって人の心を引き裂くような卑劣な組織破壊を断じて許してはなりません!

不当労働行為の根絶、労働安全の確立に向け、直ちにストライキ体制を確立しよう!

こうした、組織攻防戦の開始を始め、多発する列車妨害事件など、正念場を迎えた国鉄闘争への全組合員の認識を一致し、闘う体制を確立しよう!

六・五動労千葉総決起集会に全力で集まろう!



三重塚斗争30年の勝利を宣言 5/26 全国住民交流集会

五・二五狭山中央総決起集会につづく、五月二六日、東京・両国公会堂において、三里塚反対同盟主催、動労千葉、北富士忍草母の会協賛による、「三里塚闘争三〇周年勝利、全国住民交流集会」が開催されました。

中野委員長が、「三里塚農民と労働者、三〇年のスクラム」と題して記念講演をおこない、沖繩反戦地主会事務局長の池原秀明さんが特別報告をおこないました。

会場では、戸村一作品展、無農薬野菜の販売、映画上映「三里塚の夏」がおこなわれました。

三里塚闘争三〇周年の勝利を高らかに宣言した本集会では、反対同盟の決意表明、全国の反戦・反核、反差別、住民闘争を担う集会呼び掛け団体からのアピール、メッセージ、北富士忍草母の会の天野美恵さんの閉会宣言をもって、集会は大成功のうちに終了しました。

才2次再審斗争勝利へ 5/25 狭山中央集会

五月二五日、労働スクエア東京において、部落解放同盟全国連合会主催による、「石川さん不当逮捕三三カ年糾弾! 狭山第二二次再審闘争勝利! 中央総決起集会」が開催されました。

本集会には、全国連のたかたかに熱い思いをこめた石川一雄さんのメッセージがよせられました。

そして、第二次再審の棄却情勢という狭山闘争の重大局面へ

の突入の中で、(1)東京高裁糾弾闘争の強化。(2)石川さん防衛、連帯のとりくみ。(3)狭山パンフ強化。(4)革マルの敵対を許さず、沖縄・国鉄闘争と連帯して闘うことが確認されました。

動労千葉からは、山田執行委員が、国鉄闘争の決戦性を訴え、全国連と共に闘う決意表明を行いました。

